

# 問う 市長のあったか市政を

## 一般質問

3月定例会では16・19・20日の3日間で14人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長  
池上 智康



### 一般質問

今井 良助 議員（新生会）

#### 市民に愛着あるふらっとわらび より利便性の高い運行を

**議員** ふらっとわらびは、75歳以上の方を無料化したことでも多くの高齢者が利用している。今後の運行に関する見通しはどうか。

**市民生活部長** 逆周りルートの導入や新たなバス停の設置、市役所へのアクセスの向上など、市民から多くの要望がある。引き続き、利便性の向上に取り組んでいきたい。

**議員** 河鍋暁彦記念美術館をルートに加えることについてはどうか。また、近隣市のコミュニティバスとの協力体制の確立についてはどうか。

**市民生活部長** 市と河鍋暁彦記念美術館は、美術文化を初め、文化の振興や生涯学習、教育、まちづくり、地域活性化に関することを包括的、継続的に連携、協力することの協定を締結していることから、ルートの見直しについては検討していく。また、近隣市との協力体制については、今回の見直しでの実現は難しいが、今後も近隣バス停による乗り



仮庁舎建設予定地の市庁舎第2駐車場

#### 市庁舎建設による仮 庁舎について

継ぎの利便性の向上など、相互利用の促進策については調査・研究していく。



いまい りょうすけ

**議員** ふらっとわらびは、75歳以上の方を無料化したことでも多くの高齢者が利用している。今後の運行に関する見通しはどうか。

**都市整備部長** 準備組合では、権利者の合意形成に努めながら、商業需要調査を踏まえた施設建築物等の検討や関係機関との協議を進めており、30年度は土地、建物の調査や基本設計等を行いながら、事業計画の作成を予定している。市も、事業計画作成の経費へ必要な支援と協議を行なった手続きを進めていきたいた。

#### 蕨駅西口市街地再開発事業 の第一・第二工区について

とを想定している。また、移転する部署については、専門業者の支援を受けながら、来訪者に影響ができるだけ出ないように部署の配置を検討していきたい。



高橋 悅朗 議員（公明党）

# 蕨市水道ビジョンについて

議員（公明党）

A black and white portrait of a middle-aged man with short dark hair, wearing glasses, a light-colored shirt, and a patterned tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

たかはし えつろう

## 一般質問

**留守家庭児童指導室の民設民営  
と設置補助制度の検討をすべき**

議員 留守家庭児童指導室の平成30年度の申し込み状況と今後の対応についておはじりたいと思います。

**健康福祉部長** 申し込み状況  
は、2次申し込み選考終了時  
点の概算値で新規239人、継続  
511人の合計750人である。この  
うち、新5年生の継続利用希望  
者の中、23人にについては  
お断りした。年度の途中でも  
できる限り4年生までは入室  
ができるのを目指すとともに、  
今回継続を断つた5年生



利用ニーズの拡大への対応を求める  
(写真は留守家庭児童指導室北町C館)

# 議員（新生会） 導室の民設民営の検討をすべき 下水管路の老朽化 対策について

## 下水道管路の 対策について

## 下水管路の老朽化 対策について

## 鉄の老朽化

**健福福祉部長** 制度を導入していける市町村の状況等を参考にしながら検討していくべきだ。公設民営によつて設置を拡大してきたのも、その内限界なのではないか。民設民営の導入も含め、運営を充実させていくつもりだ。

**議員** 民設民黨に向けた補助  
制御権の兼定のための策定

**議員（新生会）** 導室の民設民営の検討をすべきにつつても、定員に余裕があれば隨時入室できるように取り組んでいく。また、今後の改善策だが、現在も部屋のスペースや職員体制、利用率等を踏まえ、無理のない範囲で各指導室において定員以上の受け入れを行っているが、利用ニーズの拡大に対応するため、今後は民設民営も含めた方策を検討していきたい。

**都市整備部長** 本市の下水道は昭和40年代から50年代にかけて布設した管路が多く、今後更新時期を迎える管路が急増することから、施設の延命化とライフサイクルコストの最小化を考慮した効率的で効果的な予防保全型の維持管理が重要であり、平成28年度に蕨市下水道管路長寿命化算定本計画を策定した。この基本計画に基づき29年度に行つた管路調査では、延長約24.5キロメートルを直接目視、または、テレビカメラにより内部調査を実施し、何らかの劣化が見られ、計画的に対処していく必要があるとして約600メートルの管路を抽出したところである。本設計委託は、管路調査の結果により策定した詳細計画に基づき、第1期分として約600メートルに対し、5スパン、総延長約17メートルの管路更生工法による改築工事と限定的に機能回復を図る12か所の修繕について実施設計を行うものである。



ひき こうじ







## 「子育てするならわらび 一層の推進を」



やまわき のりこ



4月から保育・子育てコンシェルジュを配置して相談を受け付けています

**議員** 福祉入浴券の利用拡大へ

**議員** 「飼い主のいない猫への不妊・去勢手術費補助金」について質問。

**議員** 3歳児の小規模保育園から認可保育園への移行の動向はどうか。優先順位について

**市長** 受け皿の整備を積極的に進めていく。待機となつた方には丁寧な対応をしていく。臨時保育士の確保ができるに引き続き取り組んでいく。

**議員** 損害保険等の加入の義務化がされたことについて、周知を進めている。

**議員** 保育園・小規模保育園の新規入園希望者数と継続希望者数の推移はどうか。不承諾者数は年齢別でどうか。

**健康福祉部長** 平成30年度の新規入園希望者は450人、継続は983人の合計1千433人。29年度は計1千272人、28年度は計1千134人。30年度の不承諾者は0歳19人、1歳48人、2歳23人、3歳29人、4歳1人

の計120人で、昨年度より44人の増である。（30年度は2次受付終了時点の概算値）

**議員** 小規模保育園を3園開設し、53人分の受け皿を増やしたが、それ以上に利用希望者が増加した。今後も認可保育園や小規模保育園の整備を進められる必要がある。待機児童ゼロを目指していく。

**議員** 保育園・小規模保育園の新規入園希望者数と継続希望者数の推移はどうか。不承認者数は年齢別でどうか。

**健康福祉部長** 平成30年度の新規入園希望者は450人、継続は983人の合計1千433人。29年度は計1千272人、28年度は

計1千134人。30年度の不承認者は0歳19人、1歳48人、2歳23人、3歳29人、4歳1人

の計120人で、昨年度より44人の増である。（30年度は2次受付終了時点の概算値）

**議員** 小・中学校での指導内容はどうのよろか。また、今後どのような周知を行おうのか。

**教育部長** 30年度当初の保護者会において、自転車損害保険等確認の依頼文書を配布し、説明を行う。今後も加入促進に取り組んでいく。

**議員** 小・中学校での指導内容はどうのよろか。また、今後

どのような周知を行おうのか。

**議員** 小・中学校での指導内

容はどうのよろか。また、今後

どのような周知を行おうのか。

## 図書館を利用しやすく駅前公共施設には市民の声を

**議員** 市立図書館の開館時間延長を行ったときの状況は。  
**教育部長** 金曜日を午後7時までに延長したことなどがあったが、この時間延長については利用者が少なかった。

**都市整備部長** 鋼装の応急措置を市がする場合はあるが、下水道施設の修繕等は所有者に維持管理してもらつ。

**議員** 他市では補助金を出すところもある。本市はどうか。条件はあるが、私道の寄附を市が受ければ、市が維持管理をしていくことになる。

**総務部長** 賃金は平成10年から20年間、月額5万8千円で全く上がっていない。経費削減につながっているのなら働く人に還元すべきだ。

**議員** 今後、建て替える市役所や蕨駅西口の公共公益施設に図書館を設置する考えは。  
**総務部長** 市役所の複合化は考えていない。蕨駅西口再開発の公共公益施設に何を入れるのかについては、市民に意見を聞くべきではないか。

**議員** 他市では補助金を出すところもある。本市はどうか。条件はあるが、私道の寄附を市が受ければ、市が維持管理をしていくことになる。

**議員** いざれにせよ、市民に寄り添つた対応を。

**総務部長** 月額賃金の事務補助員については、一部の確保が困難な職種を除いて、賃金改定が行われなかつた。社会経済情勢等を勘案し、適切な水準の確保に努めたい。

**議員** 雨の日も風の日も市からの配布物を市民のお宅へ配つておられる行政連絡員さんが怪我などをすることもあると聞いています。配布時に使用する自転車等の経費の考え方。

**議員** 下水管の老朽化などによる私道の陥没は、どうのう起きているか。

**議員** 3件の相談がある。私道が陥没した場合の対応は。

### 6月定例会の日程（予定）

6月1日(金)	開会	15日(金)	一般質問
5日(火)	質疑	18日(月)	//
6日(水)	委員会	19日(火)	//
7日(木)	//	21日(木)	閉会
8日(金)	//		

傍聴に来てみませんか？

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。

【問い合わせ】4階 議会事務局 電話(433)7733(ダイヤルイン)

### 広報広聴委員会を開催しました

- 3月23日「6月発行号の概要、議会報告会について」
- 4月3日「議会報告会について」
- 4月9日「//」
- 5月9日「//」
- 5月16日「6月発行号の最終確認、議会報告会について」

### 意見書の提出――

#### 「日本国憲法第9条の改正の発議について 慎重に取り扱うよう求める意見書」

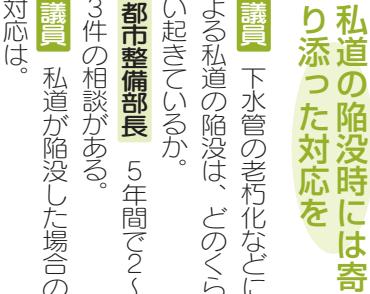
3月定例会において、本意見書を賛成多数で可決し、国へ提出しました。

**内容** 近年、国連を中心とする国際貢献の必要性や安全保障環境の変化に対応して、憲法第9条の改定を検討すべきとする意見がある一方で、現行の憲法第9条こそが国際平和に貢献しつるものであり、9条の改定が安全保障環境に悪影響を及ぼしかねないとの意見もある。また、自衛隊についても、災害救助等の活動が評価される一方で、自衛隊を憲法に明記することには、様々な意見がある。

過去の戦争で苦難の歴史を経た日本国民は、心から平和を願つてゐる。憲法第9条の存在によって戦後70数年にわたつて平和を享受してきたとの多くの国民の声があり、今、改定を急ぐことは慎重にすべきとの意見が広く存在する。

憲法第9条の改定について様々な意見や考え方がある状況で、性急に改定を行うのではなく、一人ひとりの国民の思いに寄り添い、様々な意見をくみ取り、丁寧かつ慎重な議論によって国民的な合意形成を図ることこれが、広範な国民の平和への願いに応える道である。

については、日本国憲法第9条改正の発議について慎重な取り扱いがなされるよう要望する。



**議員** 雨の日も風の日も市から配布物を市民のお宅へ配つておられる行政連絡員さんが怪我などをすることもあると聞いています。配布時に使用する自転車等の経費の考え方。

**議員** 下水管の老朽化などによる私道の陥没は、どうのう起きているか。

**議員** 3件の相談がある。私道が陥没した場合の対応は。



えのもと かずたか

# 第3回 議会報告会

5月13日に、東公民館において、蕨市議会では3回目となる「議会報告会」を開催しました。当日は57人の市民の方々にご参加いただき、ありがとうございました。

今回の「議会報告会」では、初めに「市議会のしくみ」について説明し、続いて、3月定例会で審議した主な事業として、「新庁舎建設基本構想・基本計画の策定」「消防署塚越分署の建て替え」「蕨駅ホームの安全対策」「保育園・留守家庭児童指導室の整備」「健康長寿蕨市モデル事業」「飼い主のいない猫の不妊・去勢手術助成金」「教育センターの充実」「蕨駅西口市街地再開発事業」「蕨市水道ビジョン」の以上9件の概要について、説明いたしました。

続いて、参加した市民の方々との質疑応答・意見交換を行い、たいへん貴重なご質問やご意見をいただくことができましたので、一部要約したものを紹介させていただきます。なお、「議会報告会」の会議録は準備が整い次第、蕨市議会ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。






※その場でお答えできなかった回答の一部(数字など)を加筆・修正して掲載しています。

毎年、6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度になるようについての目標です。

しかし、政治分野での目標達成は特に困難です。内閣府男女共同参画局の平成29年度調査結果によると女性議員の割合は、衆議院が10.1%、参議院が20.7%、都道府県議会が9.9%、市区議会が14.6%、0%の議会もあります。蕨市の女性議員は、4人で22%です。

今国会で「政治分野における男女共同参画推進法」が、ようやく成立しました。これが女性議員を増やす起動力となることに期待したいところです。

政治は暮らしに直結しています。男女の大きな偏りをなくし「暮らしやすい社会を一緒に考えていく」それを女性は望んでいます。